

～接着の原理理解と信頼性確保の実践知識～

接着トラブルを防ぐための基礎知識と評価技術

<https://www.rdsc.co.jp/seminar/251122>

- ◆日時:2025年11月06日(木) 10:30～16:30
- ◆会場:WEBセミナー(オンライン開催)
- ◆聴講料:1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

- ・1名でお申込みされた場合、1名につき49,500円(税込)
- ・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で55,000円(税込))

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:積水ポリマテック(株) 品質保証部 工学博士・接着管理士 並木 陽一 氏

【講座の趣旨】

工業材料及建築材料の中でも、接着剤・塗料等はユーザーにおいて液体から固体に転換して使用する必要があり、また同時に被着体との間に接着力を作り複合材料化するという点で特徴的です。そのため、その際に必要となる接着化学の基礎的知識が不足していると、それが不具合の原因となることがあります。

そこで本講座では、「接着」の基礎的な知識を身に着けるとともにその不良原因と対策について理解し、硬化状態を化学的に評価することの意義とその具体的方法を知ることを目標とします。また、屋外に施工する場合も含め、長期信頼性評価のための加速試験や接着強さの目標値設定の考え方についても一端を紹介いたします。

【プログラム】

1. 接着とは

- 1-1 接着力の発現
- 1-2 むれ
- 1-3 破壊モード
- 1-4 接着と粘着

2. 他の接合方法との違い

- 2-1 各種接合方法の利点と欠点
- 2-2 接着剤の利点と欠点

3. 接着剤・塗料の分類

- 3-1 溶剤系
- 3-2 無溶剤系
 - (1) アクリル系
 - (2) 瞬間接着剤
 - (3) エポキシ系
 - (4) シリコン系
- 3-3 その他

4. 硬化原理の概要

- 4-1 溶剤系
- 4-2 無溶剤系
 - (1) 主な硬化方法
 - (2) アクリル系
 - (3) 瞬間接着剤
 - (4) エポキシ系
 - (5) シリコン系

5. 接着不良の主な原因

- 5-1 保存状態
- 5-2 被着体の汚れ・表面状態
- 5-3 塗布量
- 5-4 プライマー
- 5-5 硬化条件
- 5-6 使用温度

6. 物性評価

- 6-1 弾性率の温度依存性
- 6-2 ガラス転移温度
- 6-3 線膨張係数

7. 硬化状態の化学的評価

- 7-1 化学的評価の必要性
- 7-2 主な分析機器

8. 加速試験

- 8-1 主な加速試験方法
- 8-2 高温試験
- 8-3 高温高湿試験
- 8-4 SWOM (サンシャインウェザオメーター) 試験

9. 風荷重

- 9-1 風荷重とは
- 9-2 引張接着強さと剥離接着強さとの関係

10. まとめ

『接着トラブル【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐ Eメール☐ 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡いたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>